

News !

Contents

News !	1
Web of Science 等 利用講習会のご案内 雑誌を製本する 季節になりました	
お知らせ	2
若手教員推薦の学生用 図書が入りました 医学科卒業生から図書 を寄贈していただきました	
報告	2
医学科3年講座等配属 時文献検索講習会を行 いました	
医学図書館の動き	2
平成26年度第2回 附属図書館運営会議 の報告	
編集後記	2

Web of Science 等利用講習会のご案内

専門の外部講師による講習会を下記のとおり実施します。Web of Scienceは、医学、医薬品、化学、生物等を含む幅広い学問分野をカバーし、共同研究者調査、引用動向調査、文献数の推移等の分析機能が充実した、世界を代表する文献データベースです。

この機会に効果的な文献検索と分析方法を習得していただければと思います。多数の皆様のご参加をお待ちしています。

- 日時 : 10月16日(木)17:30~19:00
場所 : 図書館棟3F視聴覚室
講師 : 外部講師(紀伊国屋書店)
内容 : 1) Web of Science 《學術文献・引用索引データベース》
2) JCR (Journal Citation Reports) 《學術雑誌評価ツール》
3) EndNote Basic 《書誌データの保存、管理のための論文作成支援ツール》

参加方法: 事前に申し込んでください(当日の参加も可能)。

申込先 : 医学図書館 サービス担当 米田

内線:2094 E-mail: m-library@lib.shimane-u.ac.jp

先月号のTIPSで扱った、インパクトファクター等が含まれます。

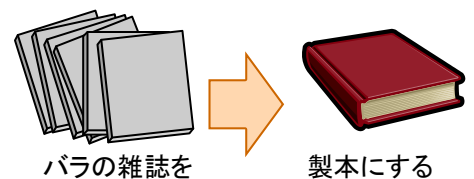
雑誌を製本する季節になりました

毎年秋に雑誌の製本作業を行っていますが、図書館備付分の雑誌については、今年度の日程を以下のように予定しております。場合によっては前後する可能性があります。しばらくご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

- 現在 : 準備中。対象の雑誌を別の場所に移しています。利用の際はカウンターまで。
- 10月第2週 : 製本業者へ預けます。この時点から利用は出来なくなります。
- 11月半ば : 製本後、製本業者から返ってきます。登録処理後、順次利用できるようになります。

製本とは

雑誌を出版年や巻号等の一定のまとまりで、1冊の本の形に仕立て直すこと。バラの状態だと散逸しやすいが、製本にすることで必要な時に容易に探し出すことが出来るようになる。



講座備付分の雑誌については、10月半ばまでに各講座へ案内をする予定です。

予算の関係上、製本する必要度の高いものから順次実施するのですが、気が付いたことが一点。その必要度の高いものほど紛失が見られます。

雑誌に掲載される論文は、掲載後時を経てから必要になる事が多々あります。そのため長期保存に耐えるように製本作業が必要となるのですが、1号でも抜け(紛失)があると製本にすることが出来ません。

図書館の雑誌は利用者みんなで利用するもの。大学の大切な財産です。「利用したらきちんと元の場所に返却する。無断で持ち出さない。」ことを徹底して下さい。



若手教員推薦の学生用図書が入りました

准教授および若手職員、院生に限って推薦を募集し、今回は10名の方から合わせて24冊をご推薦いただきました。詳細は図書館HP掲載のリストを参照ください(<http://www.lib.shimane-u.ac.jp/menu.asp?mode=l&id=71>)。

医学科卒業生から図書を寄贈していただきました

H25年度医学科卒業生より卒業記念品として、図書20冊を寄贈していただきました。しばらくゲートを入った正面の場所に展示します。貸出可能です。是非ご利用ください。

報告

医学科3年講座等配属時文献検索講習会を行いました

Minds医療情報サービス

国内向けEBM診療ガイドライン検索サービス。日本医療機能評価機構提供。患者と医療者双方の支援のため、診療ガイドラインと関連情報を提供。MindsとはMedical Information Network Distribution Serviceの略。

UpToDate

医師が著したエビデンススペースの臨床意思決定支援リソース。Wolters Kluwer Health 提供。

医学科3年講座等配属時にあわせて、毎年講習会を実施しています。これはレポート作成を支援するとともに、今後必要となる医学文献の検索法を紹介するためです。昨年度までは個々の講座ごとの実施でしたが、今年度からは教務委員会の了承を受け、配属前に情報科学演習室で一斉に行う方式に変更しました。

学生104名を2班に分け、9月17日(水)、9月19日(金)の2日間で実施し、参加学生は101名でした。これに対し、図書館側は各回職員5名(うち松江キャンパス本館職員2名)で対応しました。内容としては、文献検索データベースである医中誌WebとPubMedについて演習をしたほか、Evidence Based Medicineに基づいた診療情報系のデータベースとして、Minds医療情報サービスとUpToDateの2つを紹介しました。

また、講座等配属対象外の医学科3年編入生10名についても、今年度から同講習会を行うことになり、9月25日(木)に図書館2Fセミナー室にて、PubMedを中心とした内容で実施しました。

医学科3年講座等配属とは

毎年秋に医学科3年は小グループに分かれて講座等に出向き、研究の基本や臨床現場を見学・体験する。前期・後期に分かれており、学生は各期の終了後に「講座等配属レポート」の提出が必要。今年度は9月24日～11月28日の期間で実施される。

附属図書館の動き

平成26年度第2回 附属図書館運営会議の報告

- | | |
|---|--------------------------------|
| 日時: 平成26年9月30日(火)13:30～15:00 | 〈報告事項〉 |
| 〈議題〉 | 1. 平成26年度計画中間とりまとめについて |
| 1. 電子リソースの学外利用に関する要項の改正について | 2. 非常時対応マニュアルの策定について |
| 2. 国立国会図書館が提供する図書館向けデジタル化資料送信サービスの利用に関する要項の制定について | 3. 附属図書館年報2013の発行について |
| 3. 第6期学術情報基盤整備計画の策定について | 4. 国立大学図書館協会賞受賞について |
| | 5. 平成26年度図書館振興財団提案型助成事業の採択について |
| | 6. 第4回学生協働交流シンポジウムの開催について |
| | 7. 蔵書点検の実施について |

編集後記

私事ですが毎日電車で通勤しています。自宅から最寄り駅まで300mほど。いつも出発が遅いため走って移動し、降車客をかき分けて改札を通り、電車に飛び乗ります。今朝、その道中で金木犀の香りを感しました。どこにあるのかは毎年謎です。(A.N.)

発行日 2014(平成26)年9月30日
 発行者 島根大学附属図書館医学図書館
 〒693-8501 出雲市塩冶町89-1
 TEL: 0853-20-2092 FAX: 0853-20-2095

